

## 感染症発生動向調査情報(週報)

### 2014年01週(12月30日～01月05日)

#### ○ 山梨県内流行情報

第1週は、山梨県内は感染性胃腸炎の定点当り報告数が12を下回ったことから、警報レベルは解除となりました。

また、インフルエンザ報告数については、中北保健所管内及び峡東保健所管内に続き、峡南保健所管内で1.67となり、流行入りとなる定点当り報告数1を超えたことから、峡南保健所管内でもインフルエンザが流行入りとなりました。冬休みが明け、学校や職場での活動が始まるとともに、インフルエンザの流行がさらに広がる恐れがあるため、十分な注意が必要です。さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗い・うがい・咳エチケットの励行、バランスのとれた食事を心がけ、改めて家族全員で体調の管理に留意するとともに、体調が悪いときは無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関を受診しましょう。

【今週の警報】:なし(感染性胃腸炎警報解除) / 【今週の注意報】:なし / 【その他】:インフルエンザ流行入り(中北保健所管内、峡東保健所管内、峡南保健所管内)

#### ○ 富士・東部管内流行情報

山梨県内、富士・東部保健所管内ともに感染性胃腸炎の警報レベルは解除となりました。

#### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当り報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	9902	2.16	1698	0.59	703	0.24	1576	0.54	12334	4.26	3624	1.25
山梨県	36	0.9	5	0.21	3	0.13	14	0.58	75	3.13	18	0.75
中北	12	0.92	5	0.63	1	0.13	1	0.13	31	3.88	4	0.5
中北峡北	6	0.75	-	-	2	0.4	4	0.8	10	2	7	1.4
峡東	6	0.86	-	-	-	-	7	1.75	16	4	5	1.25
峡南	5	1.67	-	-	-	-	-	-	11	5.5	1	0.5
富士・東部	7	0.78	-	-	-	-	2	0.4	7	1.4	1	0.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	239	0.08	83	0.03	437	0.15	2	0	33	0.01	434	0.15
山梨県	-	-	-	-	6	0.25	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	5	0.63	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1	0	144	0.23	10	0.02	9	0.02	45	0.1	1	0
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	1週		52週		51週		50週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.9	36	0.85	34	0.15	6	0.08	3
RSウイルス感染症	減少しています	平年並みです	0.21	5	0.79	19	1.21	29	1.5	36
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.13	3	0.25	6	0.25	6	0.17	4
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや減少しています	平年より少ない発生数です	0.58	14	0.88	21	1.33	32	1.08	26
感染性胃腸炎	減少しています	平年より少ない発生数です	3.13	75	15.38	369	21.88	525	18.63	447
水痘	横ばいです	平年並みです	0.75	18	0.71	17	1.38	33	1.33	32
手足口病	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	1
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	減少しています	平年並みです	0.25	6	0.58	14	0.33	8	0.21	5
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	0.13	3	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	0.04	1	0.13	3	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	0.11	1	-	-	0.11	1
流行性角結膜炎	-	-	-	-	0.33	3	0.44	4	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	0.2	2	0.2	2
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
----	-----	------	----	----